



※ 本通信は、毎月プリントにて発行している通信を基に作られています。

※ 個人情報等に関する内容は、削除されています。

1 新しい年度を迎えて

(1) 年度初めのご挨拶

昨年度に引き続き、穂波東校中学部で校長職を務めさせていただきます山本健志です。本年度もよろしくお祈いします。

昨年度は、小中一貫校穂波東校の開校初年度ということで、すべての教育活動を初めての教育環境・条件下で展開する容易ではない一年間でありましたが、保護者の皆様のご理解・ご支援のお陰により、予定通りにすべての教育活動を実施することができました。また、穂波東校の保護者の皆様と本校職員の努力に応えるように、生徒たちもこの1年間、学習・生活・部活動等、多方面において本当によく頑張りました。そして、その頑張っている姿を手本として小学部児童たちに示すことで、本校の小中一貫教育の充実の一翼を担ってくれました。それらの教育活動については、昨年度に研究発表会や視察等で来校された多くの教育関係者の方々より高い評価を頂き、大変有難く感じております。

以上述べましたような昨年度の良き流れを本年度へ繋ぎ、更に充実・発展させていきたいと願っておりますので、今後ともご支援・ご協力の程よろしくお祈いします。



(2) 本年度の教育方針

本年度の教育目標は、昨年度に引き続き、「社会で生き抜く力の根っこを育てる」と設定しました。この目標は、子どもたちが、これからの変化の激しい社会の中でも社会的自立を果たし、それぞれの夢に向かって逞しく生きていける力を育成していくことをねらい設定しています。また、この目標は、穂波東校小学部・中学部共通の目標として設定しており、穂波東校9年間の教育活動を通じて、組織的・計画的に育成してまいります。

「社会で生き抜く力の根っこを育てる」ためには、未来志向・本物志向を根底に据えた知・徳・体の調和の取れた教育活動が必要となります。本校は、未来志向として、「他者との対話を通じた課題を解決する力」や「英語力」「プログラミング的思考力」等の育成

を、本物志向として、「凡事徹底」や近年グローバル企業が求める人材の要素の一つでもある「失敗から学ぶ力」等の育成に取り組んでまいります。

今後、学校通信や学年通信等を通じて、その具体的な内容をお伝えしてまいります。

2 入学式

4月9日、第73回穂波東中学校入学式では、71名の新入生が入学しました。

新入生が小学部6年生の時の様子は、この施設一体型の校舎の中で、普段より見えました。そして、日々の学習活動、運動会等の学校行事において、いつでも小学部最高学年として相応しい、素晴らしい6年生であると感じていました。そのような児童たちが、中学部7年生として入学してくることに、大きな期待を抱いております。

これからの学校生活の中で、新しいことを学び、また、挑戦し、失敗から学ぶ経験を積み重ねて「社会で生き抜く力」をしっかりと身に付けて欲しいと思います。

4 4月の主な行事（中学部）

| 日 | 曜 | 行 事 |
|----|---|--|
| 11 | 木 | <input type="checkbox"/> 標準学力検査（フクト・テスト） |
| 12 | 金 | <input type="checkbox"/> 平成30年度退職・転任者：離任式 |
| 17 | 水 | <input type="checkbox"/> 生活アンケート⇒学校生活全般についての不安や悩みのアンケートです。 定期的実施します。不安や悩みがあった場合は、その解消に向け取り組みます。 |
| 18 | 木 | <input type="checkbox"/> 全国学力学習状況調査（全国学テ）（9年生が対象） |
| 20 | 土 | <input type="checkbox"/> 授業参観、PTA総会、部活動保護者会 |
| 22 | 月 | <input type="checkbox"/> 20日の振替休日 |
| 24 | 水 | <input type="checkbox"/> 家庭訪問開始（5月8日まで） |

